

**Cosmic**  
コスミック・フューチャー  
**FUTURE**



Cosmic

Future

# まえがき

どうもほたです。  
今回も合同誌！

涼宮ハルヒの憂鬱本です！  
思えば5月のことでした。

「ハルヒ本作ろうぜ！」  
その一言が始まり！

前回と違って割とギリギリ進行です。  
はあはあしかし文章はしっかり  
先に書いておきます。

しっかしハルヒ凄いですね！

思わず5月頭に、  
DVD全巻限定版で  
予約してしまいました。

長門、みくる、小泉が好きです。

ハルヒは身近にいたら  
ストレス溜まりそういですよね。


ともうスペースがなくなってきました。  
それではあとがきで。

担当：長門有紀


## もくじ

- 04 まえがき もくじ
- 05 しのづかあつと
- 25 ほた。
- 41 あとがき
- 42 おくづけ







……正直な話を  
しよう……。




いやすまん、  
ぶっちゃけた話、  
俺にも何が  
とっなっているのか  
さっぱり分からん  
というのが実情  
ではある……。だが、




長門に俺のベニスガ  
啜えられてる状況を  
鑑みるに、




いやまあ待て待て！  
何故こんな事になった  
のか順序立てて考えて  
いこうじゃないか。



えーとまず長門は  
何て言ったっけ？



そう、「あなたの生体  
サンプルが欲しい」だ。  
正直なところサツパリ  
意味が分からなかったが。



どうもまだいつもの  
非日常的なことが  
起こってしまってる  
考えた方が良さそう  
ではある……。

その後はいつもの  
小難しい説明だった  
のでザッとまとめると、

「ハルヒが俺を  
選んだのには  
何かしら理由が  
あるはず。」

その理由をDNA  
レベルで調査せよ」  
と、いつもの情報統合  
……何だっけ？  
まあいい、とにかく  
上司から言われたん  
で、生体サンプルと  
して俺の精液の採集を  
行いたい……と、  
そういうことらしい。

正直言って、かなり  
ツツコミたい気分  
ではあったんだが、  
黙って従うことにした。

何故かと言うと、  
何のことは無い。  
純粹に違和感より  
性欲が買った、ただ  
それだけの話さ。

だが俺のことを  
欲に負けた情けない  
奴だと思わないで  
ほしいね。

あ、あのー長門さん？  
先っほだけ口で  
モゴモゴさせてる  
だけじゃ……

その……あまり  
……な？

この状況で我慢できる  
奴がいたら、間違いなく  
不能か特殊性癖の持ち主  
だと俺は思うぜ。  
……と、

ダウンロード開始

じ、じおじおじ---

……終了。

な、長門ツ……  
いきなり何を?!

情報統合思念体から  
もっとも効率のいいと  
思われる採集方法を  
ダウンロードした。

えーとつまり……  
この瞬間に長門は  
超テクニシャンに  
なっちゃってここで  
いいの?!

ちよ、い、いきなり  
積極的だツ?!

うん。

そ、それは  
頼もしい……

ひみじい感じ……

ぐ……あつ

し、しかし

……ひみ……

な、長……  
門っ……!

出ちま……うっ!

ち、ちよつと長門!

……ん

それは飲むもん  
じゃないぞ?!



いい。  
私の体内に検査器官  
があるから、  
私の中に排出して  
もらわないと意味がない。



清拭処理を行う。



そ、そうなのか？



う……わ……っ  
中に残ってるせし  
まで吸い出して……！



礼には及ばない。




あ、ありがとうな  
長門……そこまで  
してもらって……

すると長門は  
ポツリと、


これからも  
お願い。

……だそうだ。







それからの長門の  
行動は、少しずつ  
大胆になっていった。




昼休みに部室に  
呼んで  
精液を求めて  
きたり、



団の活動中でも他の場所  
(空き教室、階段の  
踊り場、トイレ等)で  
行為を行う。



もちろん同時にいなくなる  
俺たちに、ハルヒからの  
厳しい詰問(無論俺だけじゃ  
なかったりもしたが……)



何とかコマカシコマカシで  
逃れていた……

そんなことが一週間も  
続いたある日……  
長門の家に誘われた。

まあ慣れとは違ひいもので、  
いつものJUTをするんだらう、  
くらいの軽い考えでいたんだが、

なあ、でも何で  
今日は家で……

……?

は……はあ……っ

はあ……は、  
精液……採取……

明らかにおかしい！  
息を荒げる長門なんて  
俺は見た事ないし、  
顔が紅潮しているの  
なんてのも、この目で  
見てもにわかには  
信じがたい光景だ！

な……長門?!

……だが、そんな疑問も  
次の長門の行動で  
全て吹っ飛ばされた。



とさうのが  
精一杯。

こ、こゝでか……ッ!

直接精液……  
注入……して……

キョン……おねがい……  
わたしの体内に……

俺の名前を呼んで……

俺にお願いをして……

俺に……！

キョン……いれて……

はっ……は……  
長門……ッ

あ……うああ……

ここに……直接……  
はやく……

長門……  
長門……！

は……は……  
くる……うっ！



あ……あ、  
すこ……い……っ

な、長……

長門ッ……

あ……あ……あ……

長門……お

門……ッ



キヨンの……っ  
あつ、いつ……!

は……っキヨン、  
おねがい……

なまえ……で……  
よんで……っ!





じゅぽ

あ……キヨン……

はっ

くっ……！

あ……

じゅぽ

あ

あ、ふかい……！

おく、まで……

きてるっ……！

じゅぽ

じゅぽ

あ、ふかい……！  
おく、まで……  
きてるっ……！

わ、わたしも……っ  
わたしももうっ……！

ゆ、有希……  
ホントにもう……！

あ、ふかい……！  
おく、まで……  
きてるっ……！



あ……

あ、ひい、  
あああ——っ！

あひい



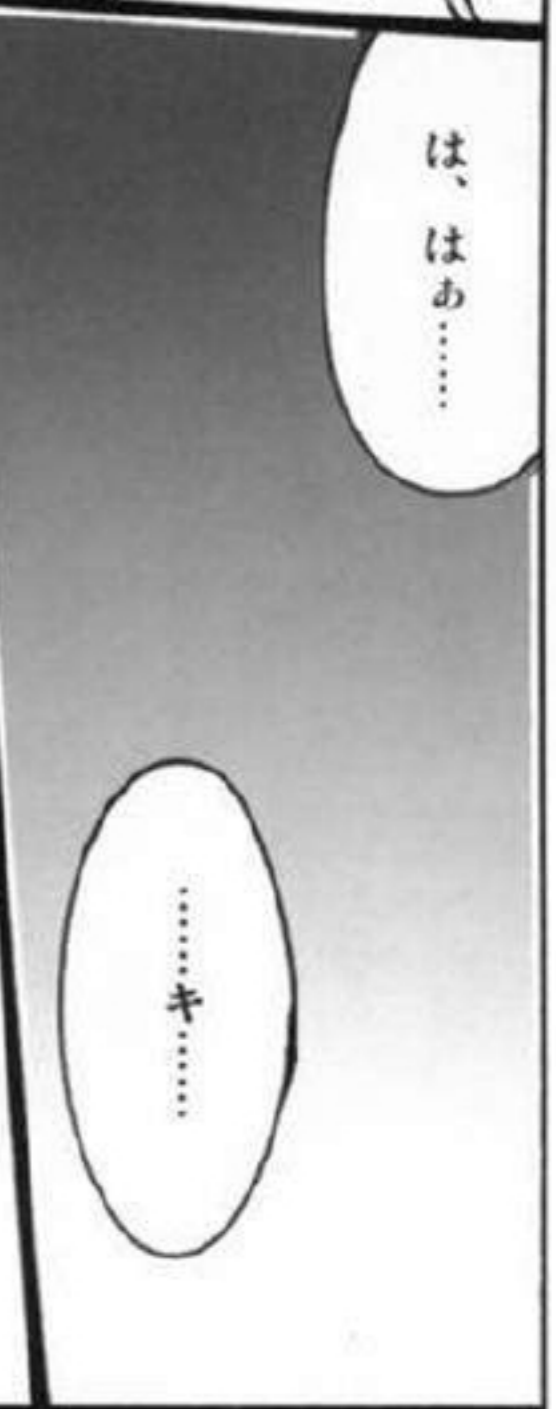
……長……

……門……



……ちゅ……

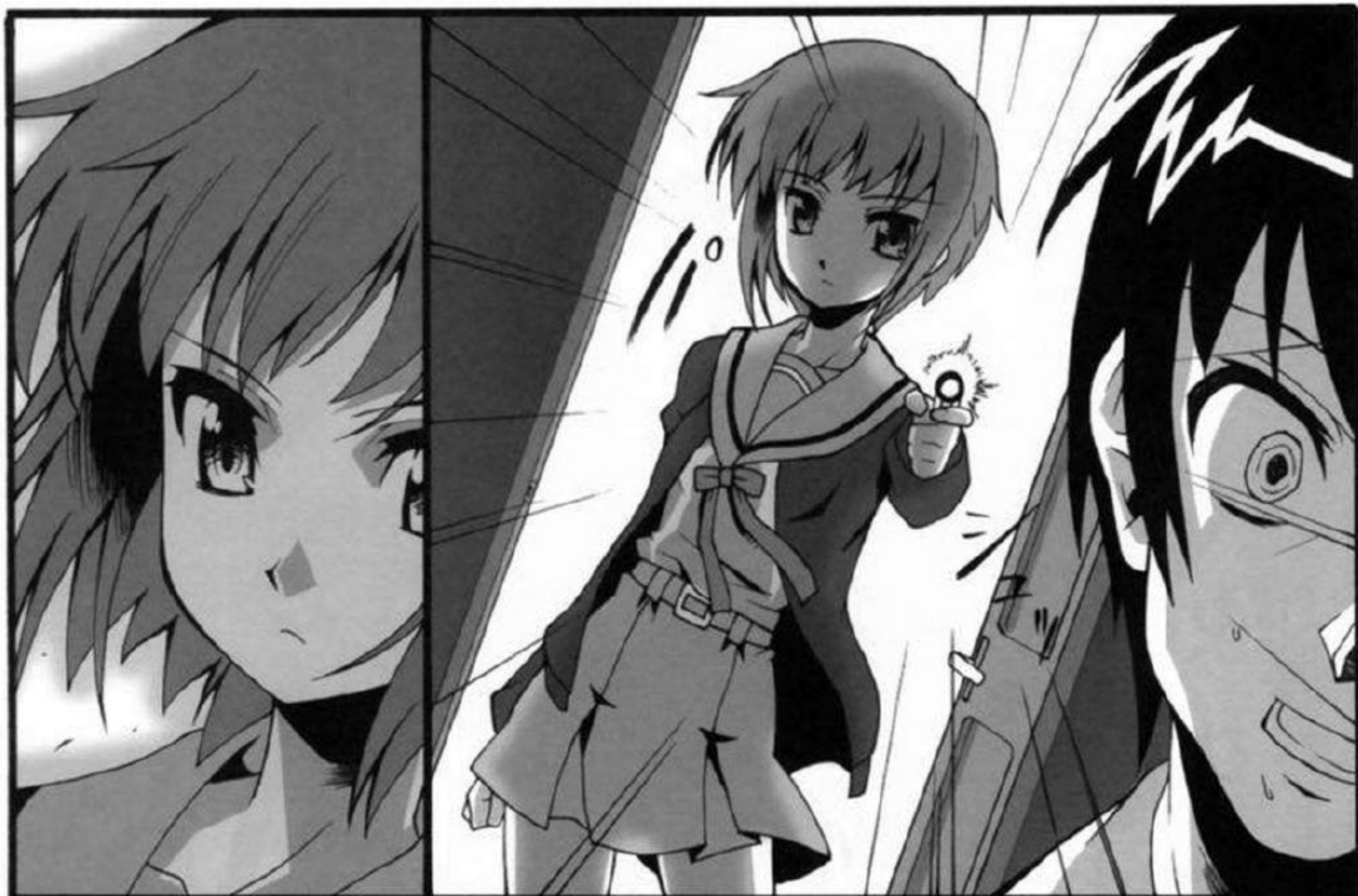
キ……



は、はあ……

……キ……





落ち着いて。  
私はそこにいる  
長門有希の  
異時間同位体。

私は過去の私の  
異常動作を  
正しに来ただけ。



そう言い残すと  
俺は玄関から  
押し出され、  
無理矢理  
帰らされた。

あとは私が  
処理しておくから、  
あなたは帰って。

なが、え……  
長門……二人?!

あとで聞いた話によると、結局今回の長門の行動はバグの蓄積による異常……というのが真相らしい。

さらに、体内に注入された異物（俺の精液のことだ……）がエラーを加速させ、感情の暴走を引き起こしてしまった、とのことだった。

ちなみに、ここには朝比奈さんをお願いして連れてきてもらったそうだ。（室内で昏倒させられていたとか。この状況を見せない為の、長門なりの気遣いだろう……）

でも俺は何より長門が扉を閉める寸前に聞こえた言葉、

「嫌わないで」

その一言がやけに心に残っていた――

あ、長門……

大丈夫、あなたには迷惑をかけた。謝るのはこっちの方。

もう……大丈夫なのかな？

だけど俺は昨日からずっと考えていた。何故エラーを起こした後に長門は来た？防ぐのなら行為の前に来ればいいはずだ。

長門に芽生えたと思われる感情、それを俺は無碍にしたくない……いや違うな。

言い訳はよそう。長門の想いは受けとった。今度は俺の気持ち伝える番だろう……

……あのな、長門

……そうか。



俺は嫌がっても  
ショックでも  
何でもなかったし、

いやむしろ貴重な  
体験をさせてもらった  
というか……

とにかく迷惑では  
全然無かったと  
いうことで……



有希……いや  
長門が気に病む  
必要なんか  
全く無いからな？

だからまあ……  
これからもよろしく  
頼む。  
……あ、いや別に  
へ、変な意味じゃ  
なくてだな！



その後も「チャチャ」と  
言い訳を続ける俺だった  
が、生まれだての小鳥  
みだいな長門の声は  
しっかりと聞こえた。

……ありがとう。

表情はよく見えなかったが、  
かすかな安堵と喜びが  
感じられただけで、  
俺には十分だった。

おしまい。

まあ、そんなこんなで色々あって、また以前と同じ状況に戻ったり……

え、何だって？

わたしの異常動作の可能性をできるだけ減らす為、今度からはあなたに行為の回数、頻度を制限してほしい。

いや、まあ長門がしたいだけしてくれてもいいんだけど……

わたしが満足するまで行為を行うと、

それではだめ。

数日以内にあなたの生命維持活動に重大な支障を及ぼす危険性がある。

……一体どんだけするつもりだったんだ……

えっと……じゃあ週一回……

……週三回……

……週……六、回……

……わかった。

……俺、どれだけ保つかなあ……



~~Cosmic  
Future~~



## フリートーク

どうもほたです。  
僕の漫画は時系列的には、  
小説の8巻の一寸あとのイメージです。  
本編ではすっかり破られて、  
原形をとどめていなかった衣装でも。

みくるは本当になんていうか  
完膚なきまでに弄られキャラですよ。ね。  
みくる描くぜって決めたとき、  
湯水のようにアイデアが  
出てきました。  
ポジションがわかり易いせいもあってか  
本当にネタだしが楽でした。

8巻の童話の話の挿絵が  
可愛くて好きだったので  
じゃあソレをネタにと、思ったんですが  
どう見てもエロ本です本当にアッ!

小説だと消失が一番好きなんですが  
笹の葉ラブソディ→消失の流れで、  
劇場版とかになったりしないかなあ。  
期待してしまいます。  
京アニクオリティやばいぜ。

ほた。

~~Cosmic  
Future~~





我らが  
団長様は

みんな聞いて!!

生徒会との  
いざこざも片付き  
終業式も間近に  
迫ったある日



今度は…

漫画誌を作成するわよ!

などと  
のたまった



何言ってるんだ  
こいつは





春の到来とともに  
ハルヒの頭の中も  
花満開ってか？

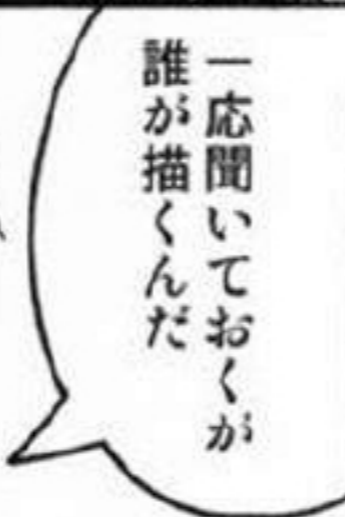


無理だ

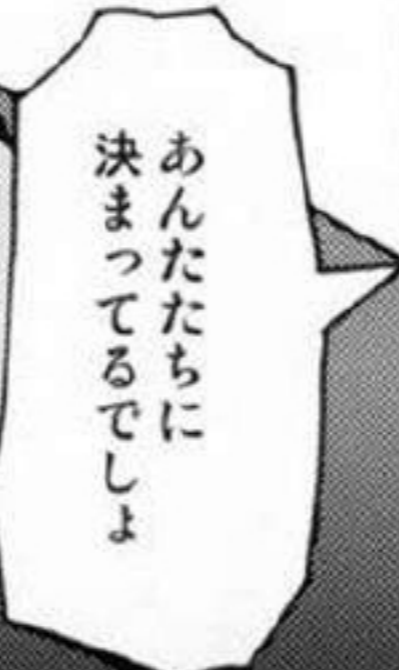


当然だけど

編集長は私



一応聞いておくが  
誰が描くんだ



あんたたちに  
決まってるでしょ



キョン君  
大丈夫？

やっぱりロリで  
巨乳がいいと  
思うのよー

かくして  
漫画誌が作られた



やっぱり  
成年向けよね

聞いてやいないな



おまえの  
入れ知恵か

いいえ  
残念ながら



まあとりあえず  
ご覧ただこう

とろろとろろ

大人のグリム童話



紆余曲折があつて  
みくるすきんは  
捕まつてしまった

ここどこですか  
なんであたし  
捕まつて  
るんですか？

おおお婆ちゃん  
どどこどこに  
居るんですか？



おまえの祖母は  
我々が捕らえた  
さあ行け狼共

はあ  
はあ  
がみー  
絶体絶命だ  
どうなる  
みくるすきん

お婆ちゃん  
捕まっちゃった  
ごめんね  
みくるすきん

ひえええええええ！  
やめてえ！

不器

ぬっっっっ





何だその 捨て台詞は



キョウ君!

みくるすきんさん  
俺は獵師ですよ

ふわ

おっと胸が

そしてこれは  
成年向けである



え?

僕たちも  
やることは  
変わらないん  
ですよ

すみません

オオッ

ふむ

思ったよりも  
素質があるかも  
しれませんね

どうやら

小泉はガチホモだと  
思っていたが

力が入らない

どうやらただの  
尻好きだったらしい

しかしなんとなく  
腹が立ってきたぞ  
ここはやはり小泉を  
と思っていると  
肩を叩かれた

キョン君

あたしは帰るよ  
みくるずきを  
よろしく

薄情な祖母  
であった

はっあ



アッ

だめえええええつ!

お先に失礼します

カチ

カチ

アッ

ガッ

まさかお前  
そんなところに!



あなたはこちらには  
興味ないんですか?  
とても魅力的な  
穴だと思えますが

ヌル  
ヌル  
ヒッ

ひっ



ハッ

んぐっ

!?

どこかで聞いた  
台詞が返って来た

いたいー

ガッ  
ガッ  
ガッ



これは思った以上に  
良質の尻穴ですね

はー

さあ

あなたも

やだあ広げないで

あ

お

はい

小泉

クニ

見ないでえ



お前に言われる  
までもない!

おろる

賭けてもいい  
誰がこの状況を見たって  
今の俺のような状態になるさ

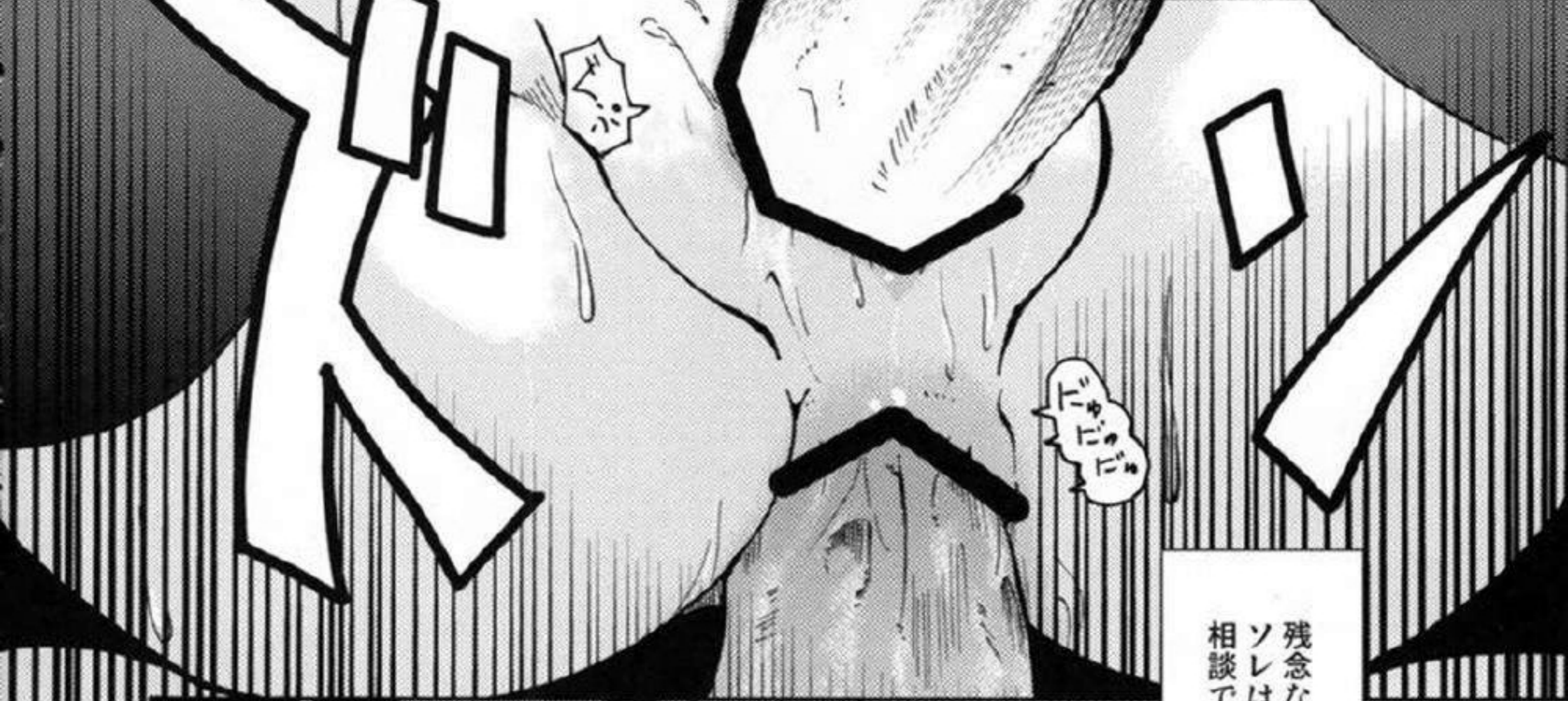




どひえええええ!

やめてええええ!

ピタ



ドゥドゥドゥ

残念ながら  
ソレは無理な  
相談です

はーっ



ですう

だめ…

はーっ



俺は以前に  
朝比奈さん(大)  
の胸を特盛だと  
称したが

こちらは  
…そうだな

大盛と  
いった  
ところ  
だろう  
か

ところで  
さっきから  
急に締りが

吸つちやダメえ

どうやら  
朝比奈さんは  
胸が弱いらしい

ち  
違います!



はー  
お楽しみのところ  
申し訳ありませんが  
そろそろ限界のようです

はー



気が合うな  
実は俺もなんだ

んんう

それは  
奇遇ですね

クッ  
クッ  
クッ



こんなところで  
共感するとは  
思わなかったがな

あっあっ

はー  
はー  
はー  
それでは…

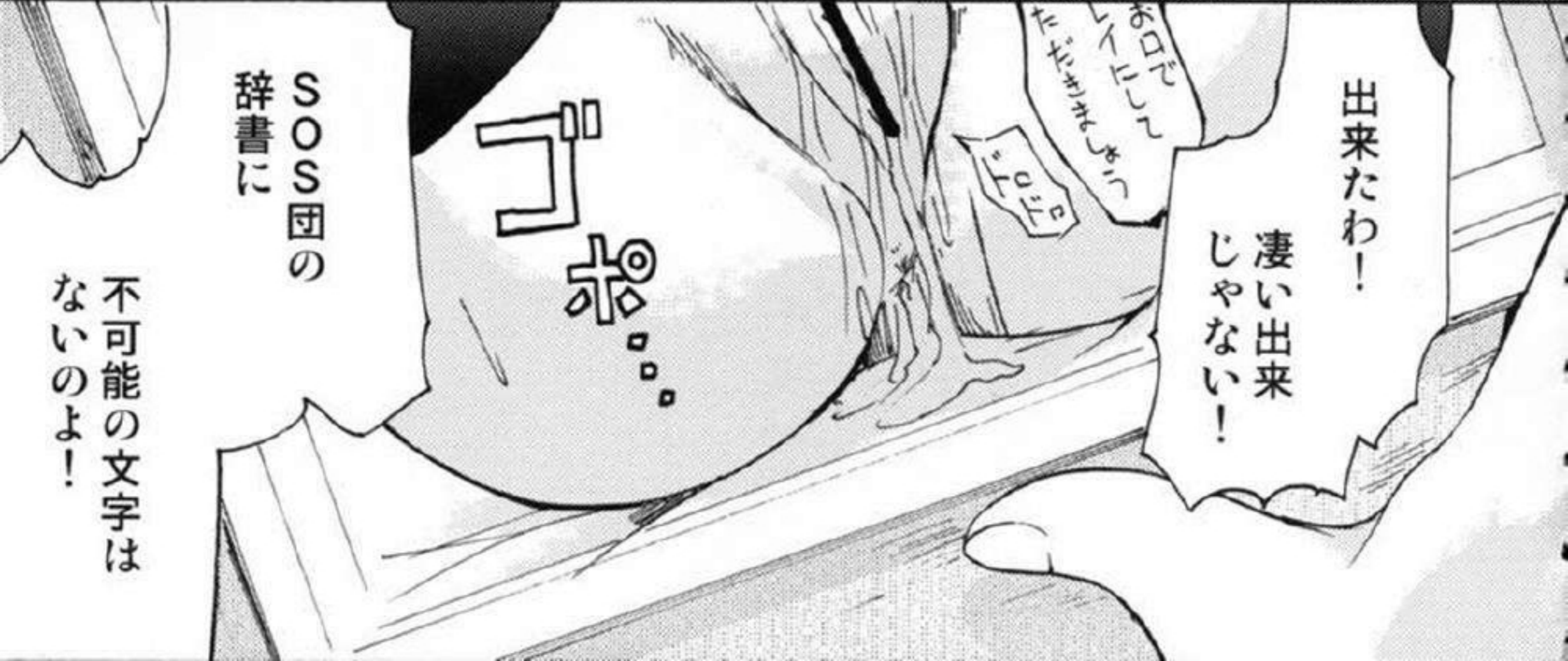




ひああああつ!

ゴッ

ゴッ



出来たわ!

凄い出来  
じゃない!

SOS団の  
辞書に

不可能の文字は  
ないのよ!

これは完売御礼

大入り袋よ！

用法が違う！

部誌にして置くのは  
勿体無いわね！  
コミックマーケットで  
売りに出そうかしら！

これを衆目に  
晒すというのか

みくるちゃんには  
内緒にして  
おきましょう

本人が  
目の前にいるぞ

えっえっ

売るならやっぱり  
本人にこのコスを  
させたいところね

相乗効果で大売れ  
映画の資金もたつぶり  
溜まるわ！

ね！ キョン！

……

## あとがき

ほたです。

あとがきです。

宇宙人、未来人メインの本って  
ことでしたけどどうでしたでしょうか。

ところでこれまえがきと  
一緒に書いてるんですよ。  
順番めちやくちやですね。

近況とか書いた方がいいのかな。  
なんか合同誌といいつつ  
殆ど僕の文章ですすいません。

ちなみに本文のデザインとかは  
殆ど僕がやっています。  
お見苦しいところが有ったらすいません。

ああ近況でした。  
漫画とか描いています。  
漫画難しいです。  
頑張りたいです。

ハルヒDVD早く続き見てえなあ。

おしまい。





## ■奥付

発行日 : 8月13日 コミックマーケット70

誌名 : Cosmic Future

サークル : かほす。+魔空軍団



涼宮ハルヒFanBook  
宇宙人と未来人の本。

For Adult Only

魔空軍団+かぼす。Presents